

A s c e n t e c h

www.ascentech.co.jp

アセンテック株式会社 2018年1月期 決算説明会資料

東証マザーズ 証券コード3565

Copyright Ascentech K.K. All right reserved.

ascentech

■ 1

2018年1月期 決算報告

■ 2

2019年1月期 業績の見通し

■ 3

マーケティングハイライト

■ 4

事業戦略の進捗

好調な業績を踏まえ、 2018年1月期の通期業績予想を上方修正

	期初発表予想		修正結果		増減額
売上高	3,800	➡➡	4,300		500 ↑
営業利益	230	➡➡	253		23 ↑
経常利益	232	➡➡	267		35 ↑
当期純利益	160	➡➡	184		24 ↑

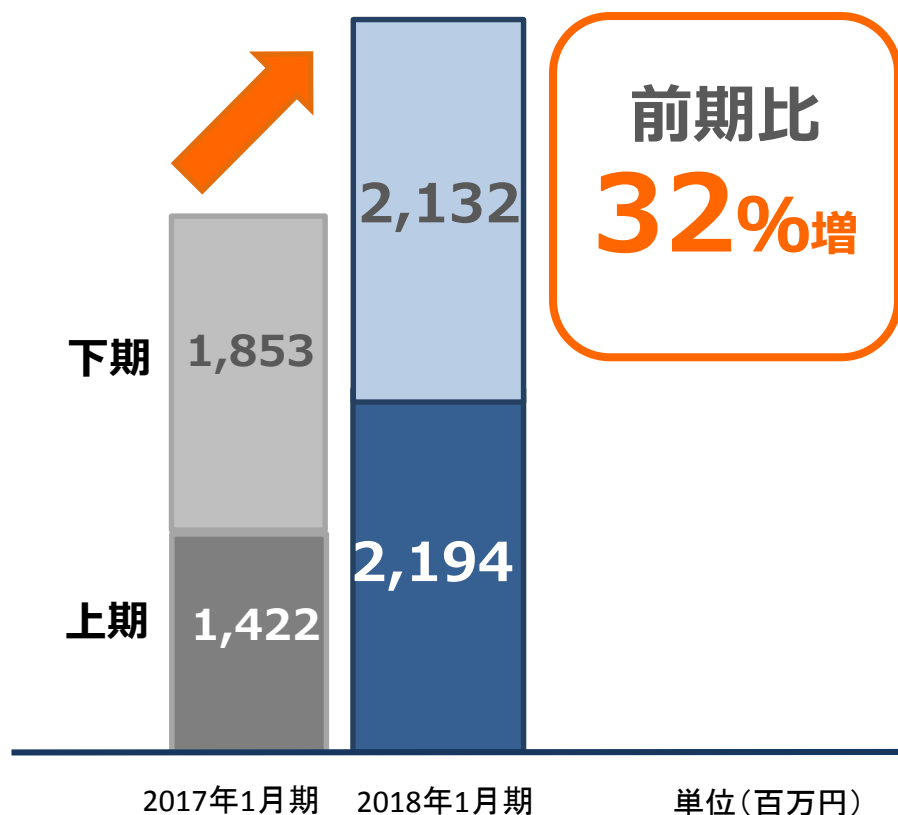
単位(百万円)

前期比で30%以上の増収増益を達成

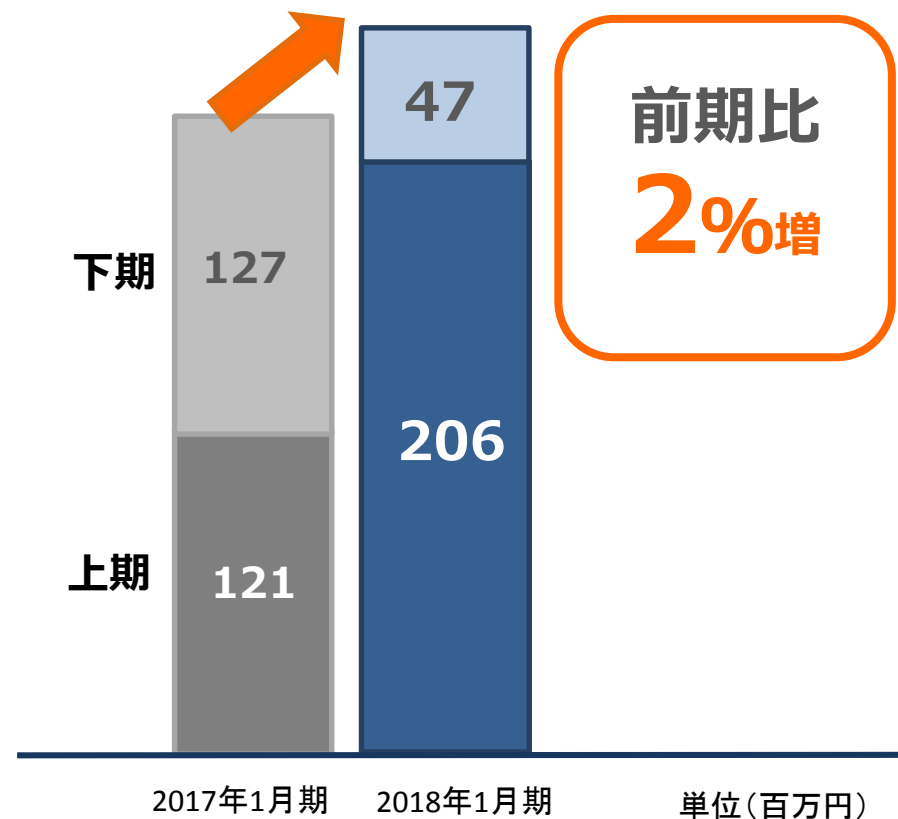
(単位：百万円)	2017年1月期 累計実績		2018年1月期累計実績			
	金額	%	金額	%	増減額	増減%
売上高	3,275	100.0	4,326	100.0	1,051	32.1%
売上原価	2,638	80.6	3,627	83.9	989	37.5%
売上総利益	636	19.4	698	16.1	61	9.7%
販売費及び 一般管理費	388	11.9	444	10.3	56	14.6%
営業利益	248	7.5	253	5.8	5	2.2%
経常利益	217	6.6	268	6.2	50	23.4%
当期純利益	140	4.3	188	4.3	48	34.3%

働き方改革に関連したテレワーク導入案件が拡大し、
仮想デスクトップ需要が堅調に推移

売上高



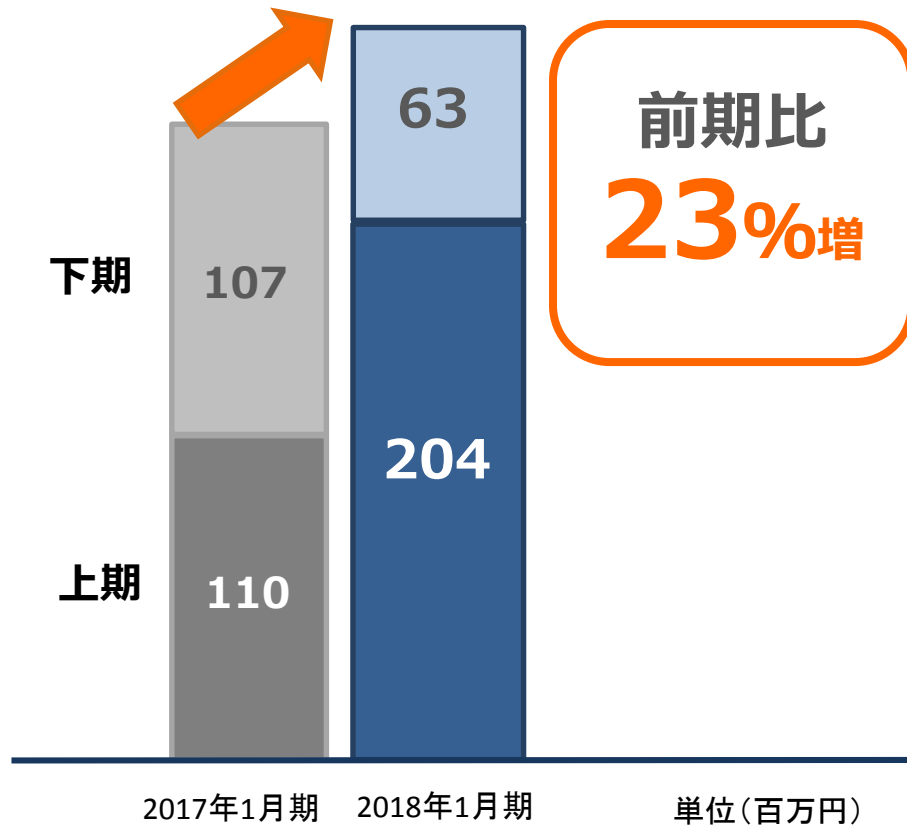
営業利益



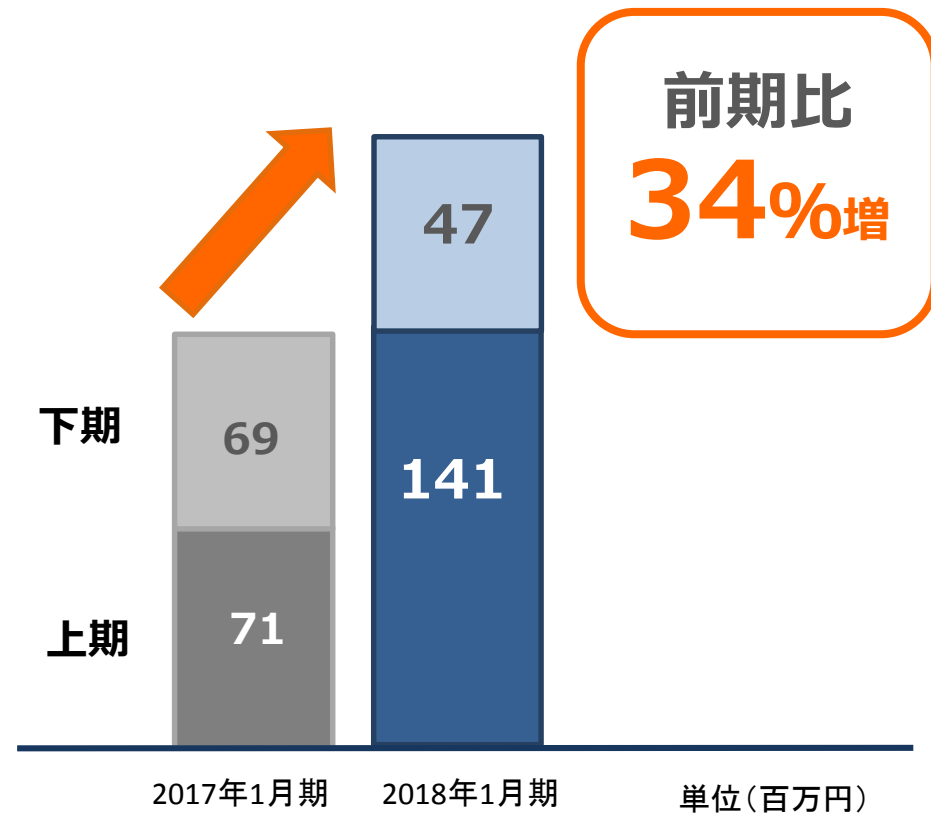
2018年1月期 経常利益・当期純利益 推移

本社移転費用や株式公開費用などの臨時的な経費増があったものの、大幅な増益を実現

経常利益

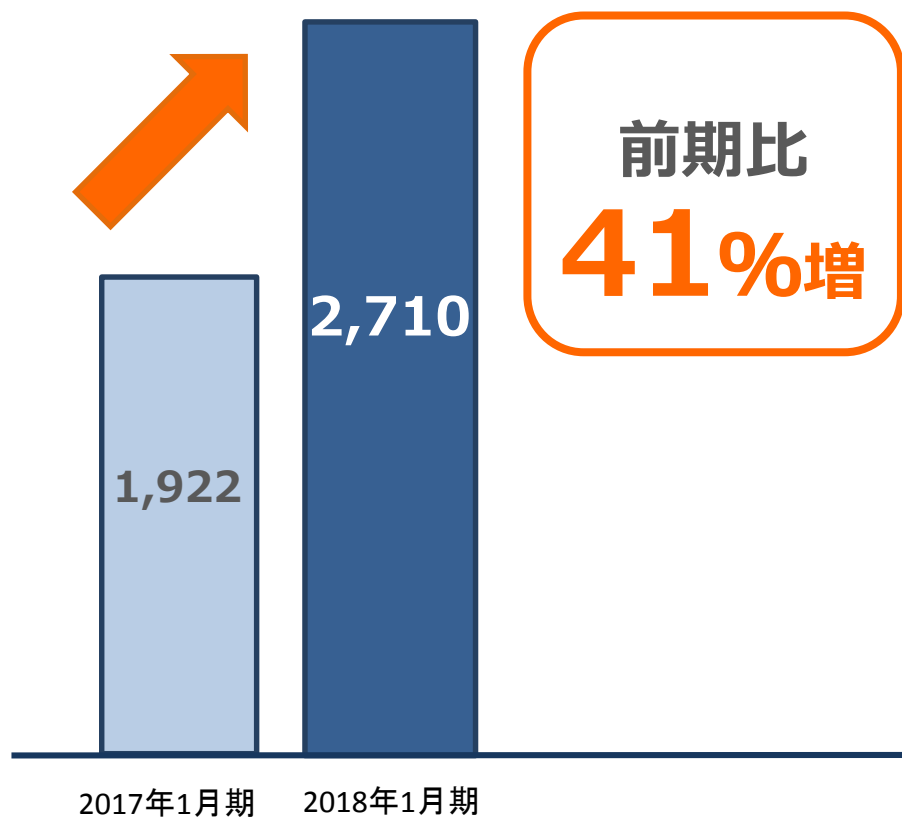


当期純利益

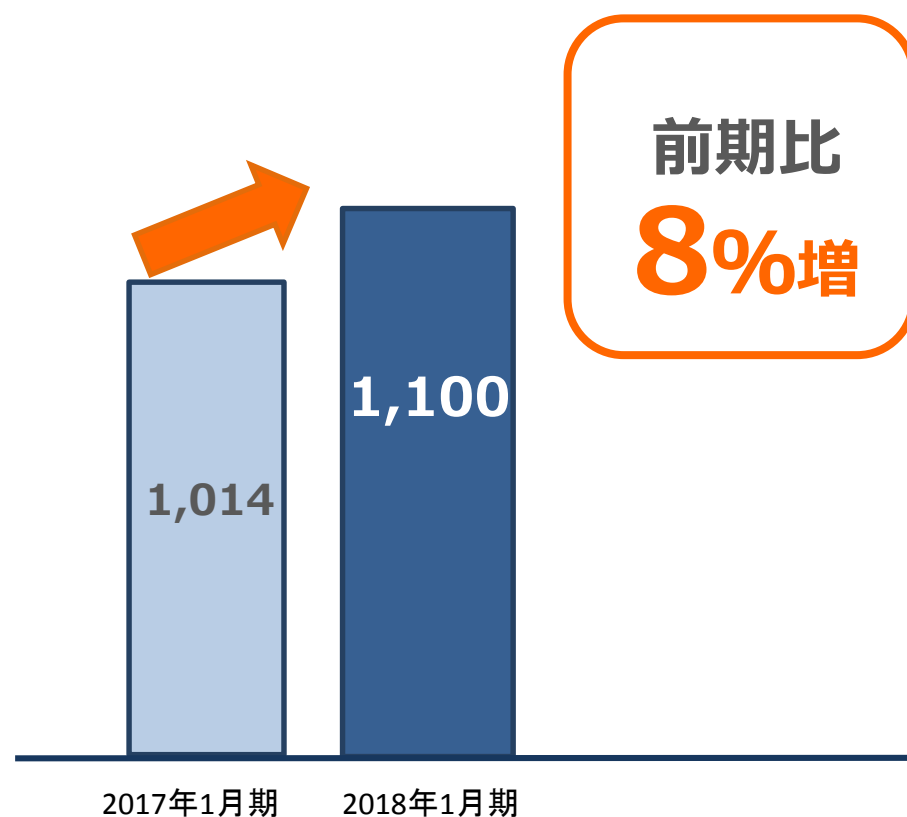


仮想デスクトップソリューションや フラッシュストレージの需要が拡大

仮想デスクトップ

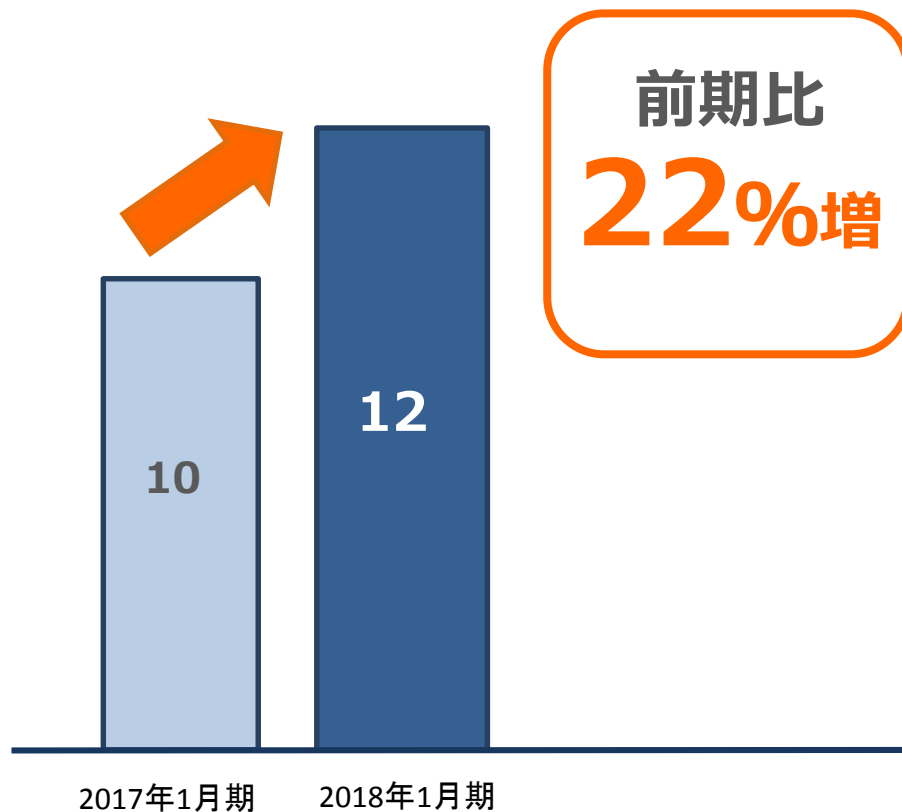


仮想インフラ及びストレージ

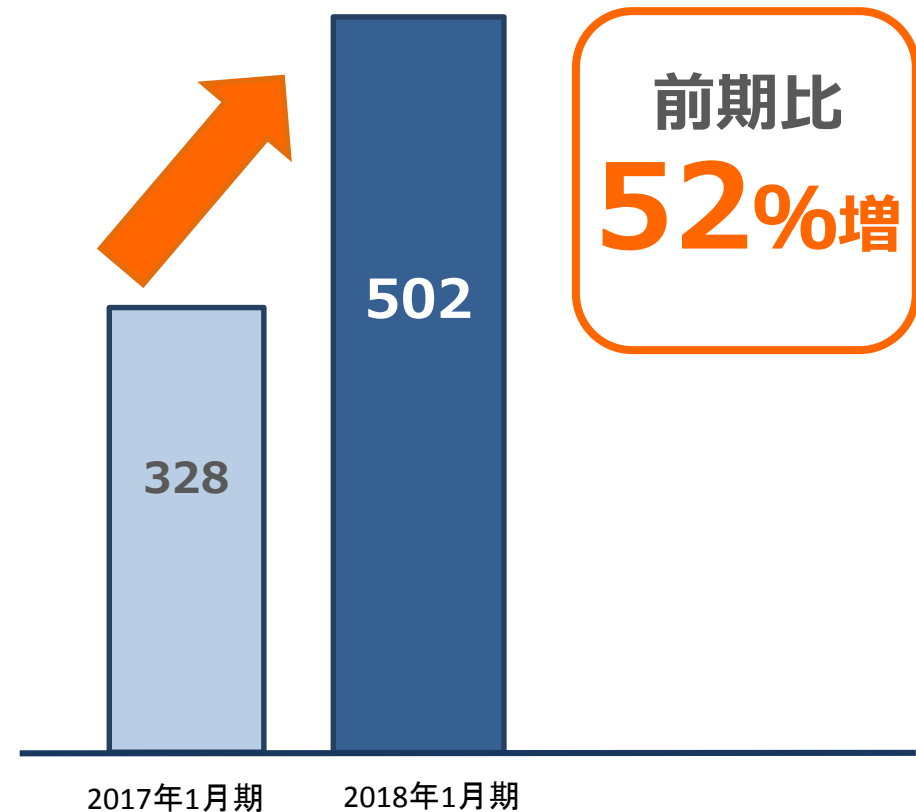


SE体制の強化により、
従来より多くの案件に対応し、大幅な増収を実現

クラウドサービス



プロフェッショナルサービス



売上高・経常利益ともに増収増益

2018年1月期累計期間

増減率

売上高	4,326百万円	32.1%増
経常利益	267百万円	23.4%増

増収増益の主たる要因

- ✓ 働き方改革に向けた**テレワーク導入案件等の増加**に伴い、
- ✓ そのキーテクノロジーである**仮想デスクトップビジネス**の事業領域が堅調に推移。
- ✓ VDI関連の**プロフェッショナルサービス**が好調。
- ✓ SSDの技術進化とコスト低減により急速に世代交代が進み、
- ✓ フラッシュストレージを中心とした**先進ストレージ需要**が増加。
- ✓ 仮想インフラ及び**ストレージ**の事業領域も好調。

■ 1

2018年1月期 決算報告

■ 2

2019年1月期 業績の見通し

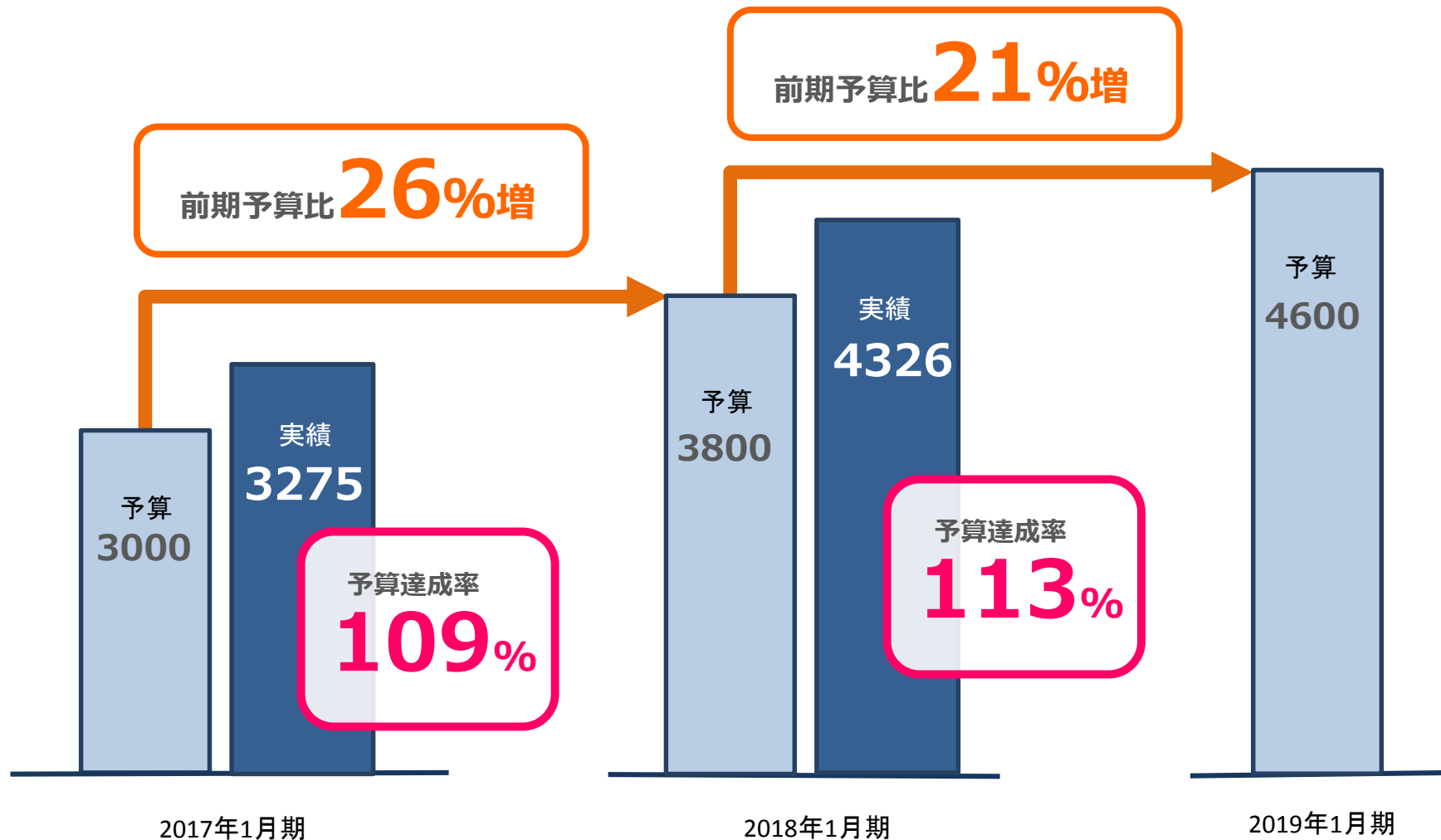
■ 3

マーケティングハイライト

■ 4

事業戦略の進捗

業界成長を上回る成長率で、2年連続で年間予算を上回る実績



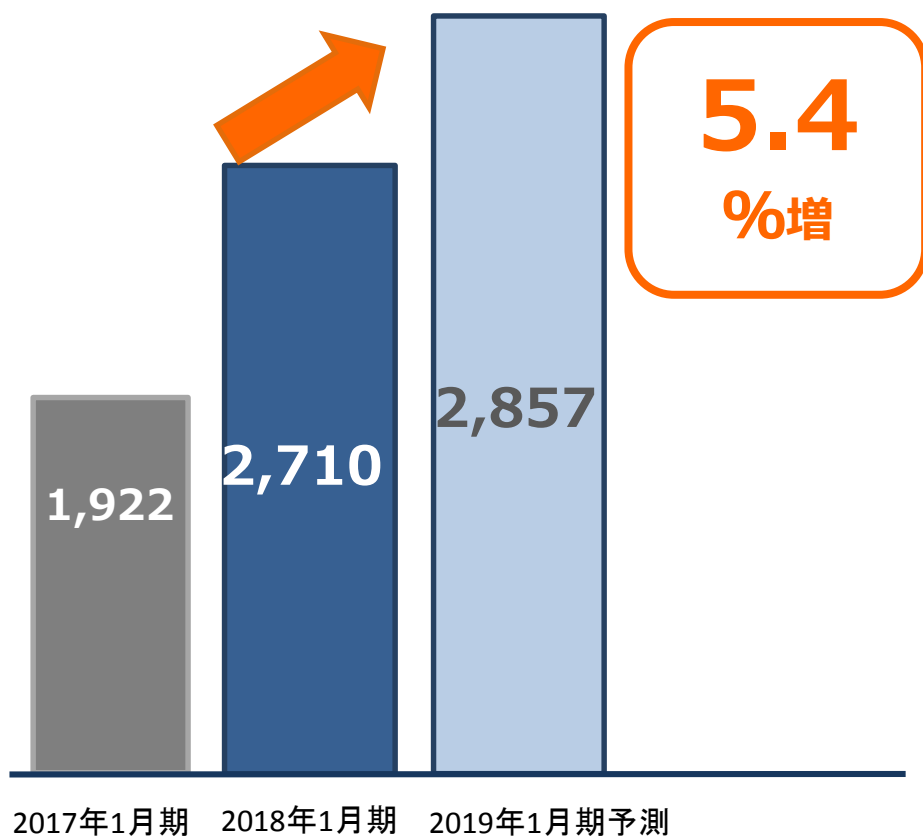
2019年1月期 通期業績予想（3月13日発表）

経常利益は15.4%、当期純利益は14.3%の成長を予想

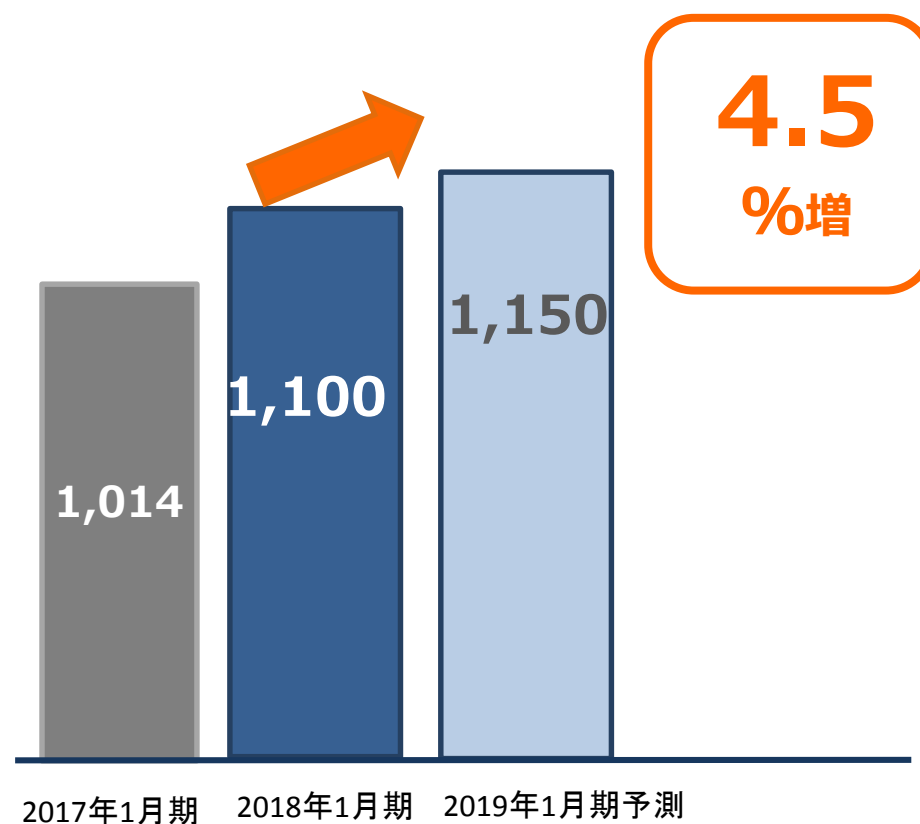
(単位：百万円)	2019年1月期 通期予算		前期実績比 増加率	2019年1月期 上期		2019年1月期 下期	
	金額	%	%	金額	%	金額	%
売上高	4,600	100.0	6.3	2,550	100.0	2,050	100.0
売上原価	3,850	83.6	6.1	2,147	84.2	1,703	83.1
売上総利益	750	16.3	7.3	403	15.8	347	16.9
販売費及び 一般管理費	445	9.6	0.1	222	8.7	223	10.9
営業利益	305	6.6	20.1	181	7.1	124	6.0
経常利益	310	6.7	15.4	182	7.1	128	6.2
当期純利益	215	4.6	14.3	126	4.9	89	4.3

働き方改革に関連したテレワーク導入案件が拡大し、仮想デスクトップ需要が引き続き好調に推移すると予測

仮想デスクトップ

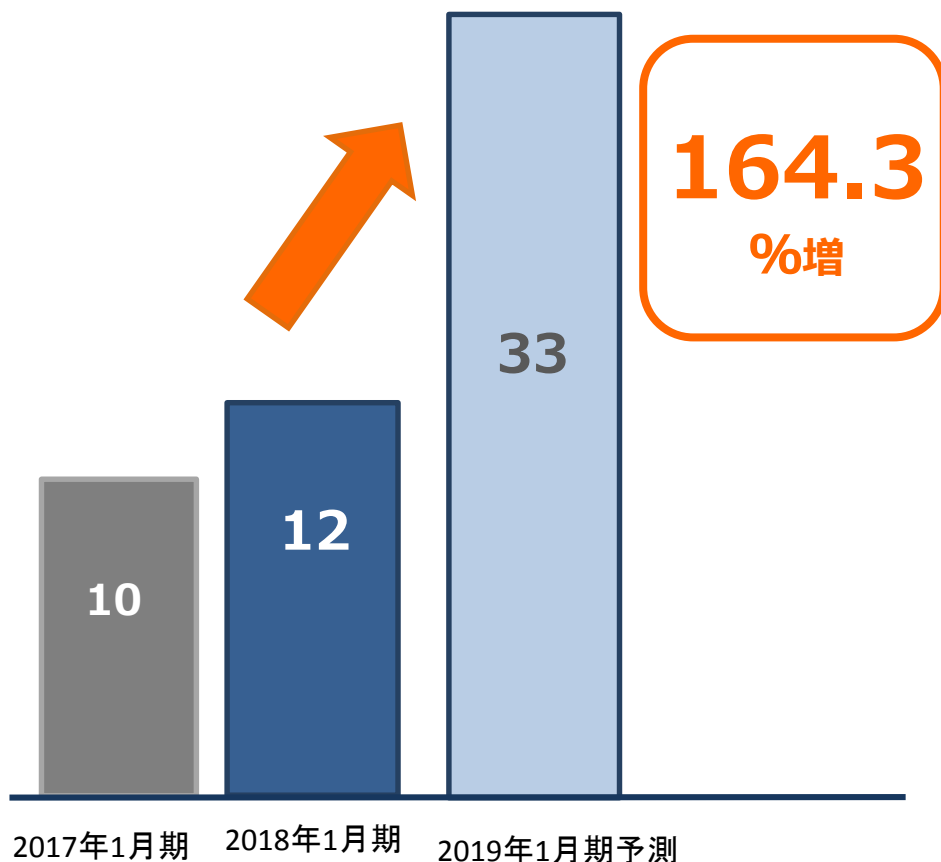


仮想インフラ及びストレージ

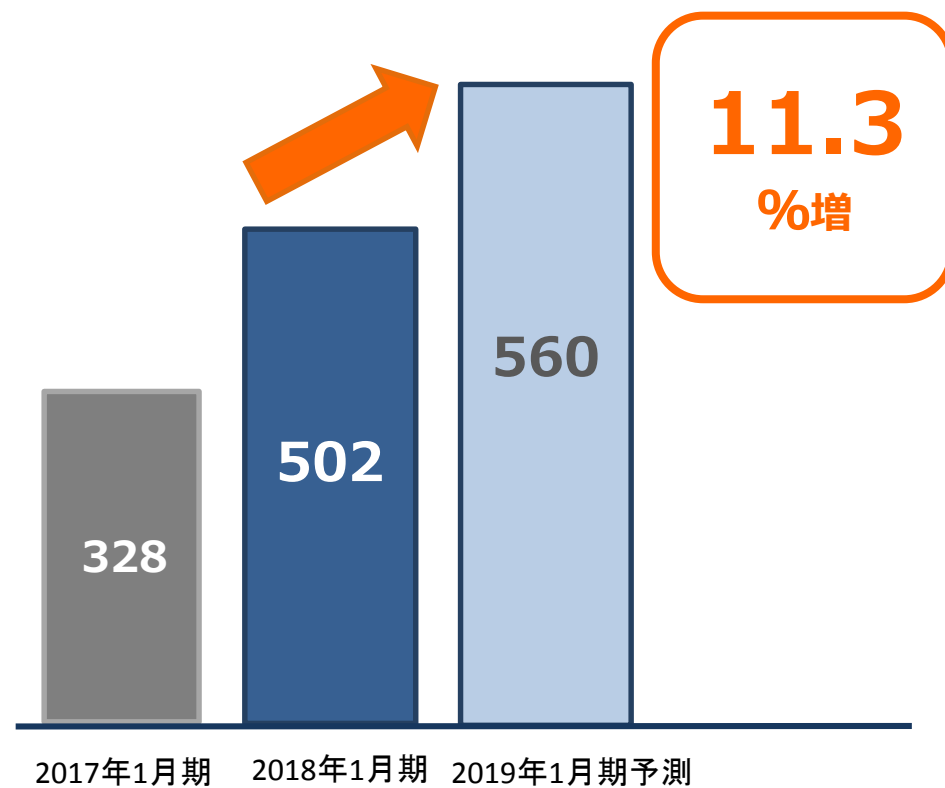


新しいクラウドサービスの開始やSE体制の強化により、従来より多くの案件に対応し、大幅な増収を予測

クラウドサービス



プロフェッショナルサービス



配当方針について（1月22日発表）

当社は、株主の皆様に対する利益還元と同時に、財務体質の強化や事業拡大及び競争力の確保を経営の重要課題として位置づけております。配当による利益還元につきましては、継続的に検討してまいりましたが、将来の事業拡大に向けた内部留保の充実を図ることを優先し、剰余金の配当を実施しておりませんでした。

しかしながら、2018/1期において企業業績が堅調に推移するとともに、将来の持続的な成長に向けた財務基盤も整ってきたことから、株主の皆様への利益還元をより明確なものとするため、配当を実施していくことを決定いたしました。配当金につきましては、1株当たり10円00銭を基準とし、業績、財政状態及び将来の事業展開等を総合的に勘案し、適宜見直しを行っていく方針とします。

1株当たりの配当金

基準日	第二四半期末	期末	合計
2018年1月期 実績	0円00銭	10円00銭	10円00銭
2019年1月期 予想	0円00銭	10円00銭	10円00銭

■ 1

2018年1月期 決算報告

■ 2

2019年1月期 業績の見通し

■ 3

マーケティングハイライト

■ 4

事業戦略の進捗

導入事例：太陽生命

生命保険を中核事業とする太陽生命で、働き方改革の取り組みの一環として、アセンテックの提供するDell Wyseシンククライアントが採用されました。

Ascentech Dell Wyse 導入事例

ascentech 太陽生命保険株式会社
Taiyo Life Insurance Company.

TAIYO LIFE INSURANCE COMPANY.
Dell Wyse ThinClient Case Study

DELL Wyse

先を行く働き方改革の取り組みに先進的なITインフラも融合
太陽生命の先進性を支えるDell Wyseシンククライアント

120年の信頼と、一歩先を行く先進性で
お客様の一生を支える太陽生命

太陽生命は、2004年4月1日、大同生命およびT&Dフィナンシャル生命とともに「T&Dホールディングス」を設立し、生命保険を中核事業とする保険持株会社として日本で初めて株式上場を成功させました。同社は、お客様を第一に考え、人による保険の提供を基本的な営業手法とし、きめ細やかなプランニングによりお客様のニ

値のある、生産性ある業務に充てるようにし、お客様へのサービスを向上させていこうという取り組みであり、以下のような施策を実施しました。

1. ペーパーレスに関する取組
今後発生する帳票や、現在保管されている書類、また決済書類のペーパーレス化
2. スマートワークを実現するための職場環境の整備
「会議室・打合せスペース」の設置や全館無線LANの設置

太陽生命保険(株) 池田 隆氏(中央左)
T&D情報システム(株)
谷口 暢哉氏(中央右)
同 須藤 潤氏(右)
同 阿久津 昌史氏(左)

太陽生命保険株式会社

従業員数:内勤職員2,468名、営業職員8,902名(平成29年3月末)

設立:昭和23年2月(創業 明治26年5月)

総資産:7兆1,883億円(平成29年3月末)

保険料等収入:6,543億円(平成28年度)

導入事例 - 太陽生命保険様



導入の背景

業務改革プロジェクト「EVOLUTION'15」に伴うワークスタイル変革に向けた取り組みとして、ペーパーレスの推進とスマートワークを実現するための職場環境の整備が必要

選定理由

Dell Wyse ThinOSやDell Wyseハードウェアをこれまで数年に渡って利用し、その安定感への評価は非常に高かったため

導入製品・サービス

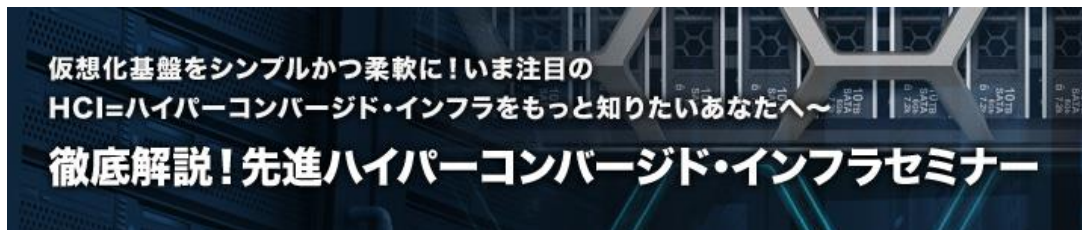
■ Dell Wyseシンククライアント

カタログPDF

■ 太陽生命保険様

■ プレスリリース：イベント/セミナー

仮想デスクトップ、ストレージなどをテーマに、**約40回**のイベント/セミナーを開催。さらに、ウェブマーケティングも含め、**約1400件のリード**（見込み案件）を獲得。



デル、EMCジャパン、ジェムアルト共催
「**徹底解説！先進ハイパーコンバード・インフラセミナー**」
2017年8月2日（水）開催
登録42名、来場25名



NVIDIA、Citrix共催
「**先進GPUソリューション & VDIセミナー**」
2017年10月13日（金）開催
登録68名、来場40名



Atrust共催
「**次世代の仮想デスクトップ「リモートPCアレイ」セミナー**」
2017年12月8日（金）開催
登録62名、来場38名

VDIイノベーションセンター移転

2017年10月本社移転に伴い、VDIイノベーションセンターも新設。センター内に常設されるセミナールームは最大34名の収容が可能であり、同じスペース内にデモンストレーション環境が設置されています。セミナーとの相乗効果が計れ、非常に効果的なプロモーションが可能です。



セミナールームは、スクール席24名、シアター席で+10名を収容。
セミナー司会・運営は、新たに加わった専属のMCが対応。

現在21件のソリューションを常設展示。
ご来場のお客様へは専任のスタッフが対応。



■ プレスリリース：PCクラウドバックアップサービス「Resalio BaaS(レサリオ バース)」を提供開始

PCのデータを全自動でバックアップ可能な、PCクラウドバックアップサービス「Resalio BaaS(レサリオ バース)」を、月額サービスで提供開始。3/15にプレスリリースいたしました。



ascentech press release
www.ascentech.co.jp

ascentech

各位

2018年3月15日
アセンテック株式会社

アセンテック、PCクラウドバックアップサービス「Resalio BaaS(レサリオ バース)」を提供開始

BaaS (Backup as a Service)により、手軽なPCバックアップ、効果的なランサムウェア対策を実現

アセンテック株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐藤 直浩)は、PCのデータを全自動でバックアップ、ユーザによるリカバリが可能となる、PCクラウドバックアップサービス「Resalio BaaS」を、5月より月額700円で提供開始します。

本サービスは、マイクロフォーカスエンタープライズ株式会社の「Micro Focus Connected Backup」を活用して、一元的なポリシー設定によりPCのデータを自動的にバックアップ、及びユーザ自身でデータを復元できます。日々の業務の中でクライアントPCにしか存在しないデータが増大し、データバックアップは対応しきれていない傾向にあります。それらのPCが故障・紛失・盗難された際、データ損失のリスクは甚大です。ユーザ自身のバックアップに頼らず、企業側が定めた一定のポリシーでバックアップを行う手段として有効です。



Azureを利用した自動データバックアップサービス
Resalio BaaS
AscenTech Data Cloud Backup as a Service
powered by MICRO FOCUS

TOP 特長 サポート

Windows10への移行準備は万全ですか!?
Connectedの先進ソリューションを活用し、
安心、手軽にクラウドバックアップを実現

日時 2018年4月12日(木) 15:00~16:45 会場 東京ミッドタウン ホール&カンファレンス

Resalio BaaSとは?

日々の業務の中でクライアントPCにしか存在しないデータが増大し、データバックアップは対応しきれていない傾向にあります。それらのPCが故障・紛失・盗難された際、データ損失のリスクは甚大です。ユーザ自身のバックアップに頼らず、企業側が定めた一定のポリシーでバックアップを行う手段として有効です。

Resalio BaaS (レサリオ バース) ※は、一元的なポリシー設定によりPCのデータを自動的にバックアップ、及びユーザ自身でデータを復元できるクラウド型のデータバックアップサービスです。

※BaaS : Backup as a Serviceの略称

セミナー開催

- 2018年 3月 8日 Nimble Deep diveセミナー
- 2018年 3月14日 Resalio DaaSセミナー
- 2018年 3月22日 QuantumスケールアウトNASセミナー
- 2018年 4月11日 Pulse Secureセキュアネットワークセミナー
- 2018年 4月12日 Resalio BaaSセミナー
- 2018年 4月13日 SDSセミナー
- 2018年 4月18日 Resalio DaaSセミナー

NVIDIA, Citrix, HPE, アセンテックによる 全国キャラバン

- 2018年 6月 盛岡会場
- 2018年 6月 福岡会場
- 2018年 6月 新潟会場
- 2018年 6月 大阪会場
- 2018年 7月 東京会場
- 2018年 7月 幕張会場



■ 1

2018年1月期 決算報告

■ 2

2019年1月期 業績の見通し

■ 3

マーケティングハイライト

■ 4

事業戦略の進捗

1. **Resalio BaaS** (レサリオ バース) **2018/3/15発表**
2. **Resalio DaaS** (レサリオ ダース)
3. **Resalio Lynx 700** (レサリオ リンクス)
4. **Citrix Cloud** (シトリックス クラウド)
5. **アセンテックプレミアサービス**

1. Resalio BaaS

Resalio BaaS（レサリオ バース）※は、一元的なポリシー設定によりPCのデータを自動的にバックアップ、及びユーザ自身でデータを復元できるクラウド型のデータバックアップサービスです。

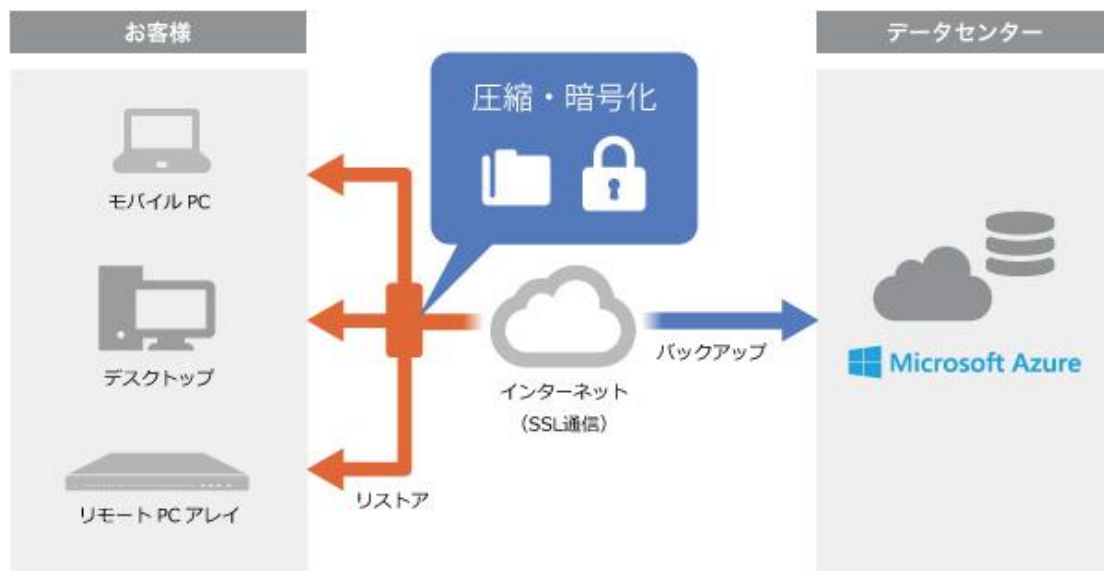
※BaaS : Backup as a Serviceの略称

Resalio BaaS

Ascentech Data Cloud Backup as a Service

NEW!

powered by **MICRO FOCUS**



特 徴

- **ランサムウェア対策**に効果的
- **Windows10への移行**をスムーズに
- Microsoft Azureを利用し、災害時も安心のバックアップ
- PCの**バックアップを全自動化**
- ユーザセルフでリストア運用が可能
- 数十万ユーザに対応可能な、優れた拡張性

利用料金：700円/月額/ユーザで提供

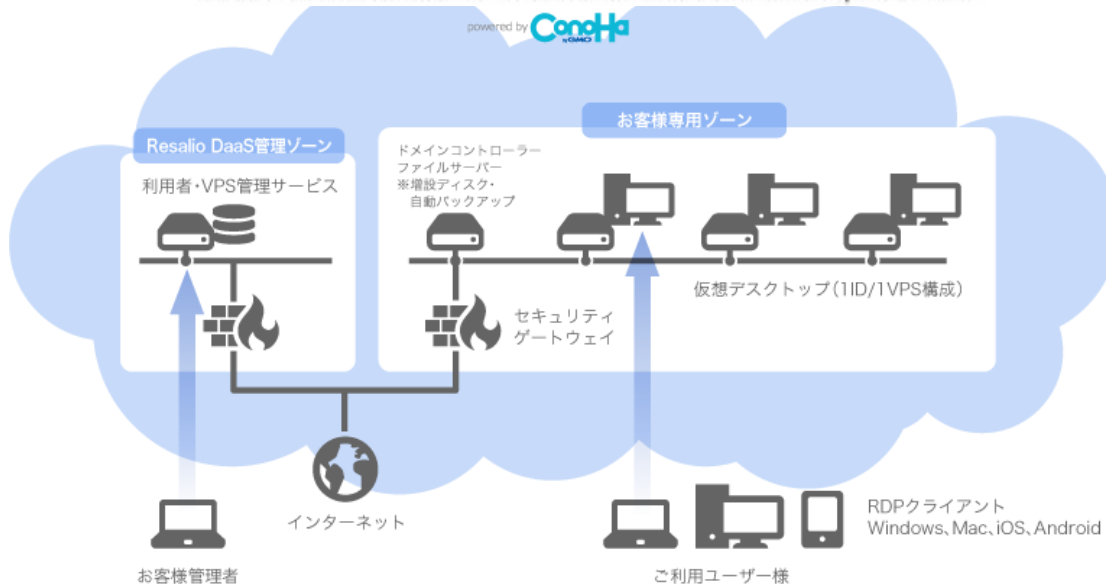
2. Resalio DaaS

「Resalio DaaS」は、ユーザ管理、セキュリティ、共有ファイルサーバなど、企業利用を考慮した、50ユーザ以下の小規模環境にも対応する高い柔軟性を持った仮想デスクトップサービスです。この利用により、いつでもどこからでも、業務デスクトップ環境にアクセス可能となるため、**働き方改革を容易に実現**します。

Resalio DaaS

Ascentech Secure and Advanced Virtual Desktop Service

powered by **Conoha**



特 徴

- **オールSSD**のハイパフォーマンス
- いつでもどこでもデータにアクセス可能
- 設定も簡単、**わずか3日と短期間**で利用可能
- セキュリティを考慮した堅牢なシステム設計
- アセンテックによる安心のサポート体制

利用料金：2,980円~/月額/ユーザで提供

3. Resalio Lynx 700

「Resalio Lynx 700」は低コストで既存WindowsPCをシンククライアント化できるソフトウェア定義ファインド・シンククライアント（Software Defined ThinClient）です。最新のWindows PCはもとより、リース切れをしたPCなどもセキュアなシンククライアント端末として生まれ変わらせ、一元管理することが可能となります。

Resalio[®] Lynx 700

SOFTWARE DEFINED THINCLIENT RESALIO LYNX 700



DVDメディア、USBメモリーなどからインストーラを起動。Resalio Lynx OSをインストールすることにより、Windows PCを手軽にセキュアシンククライアント化し、仮想デスクトップ利用が可能になります。

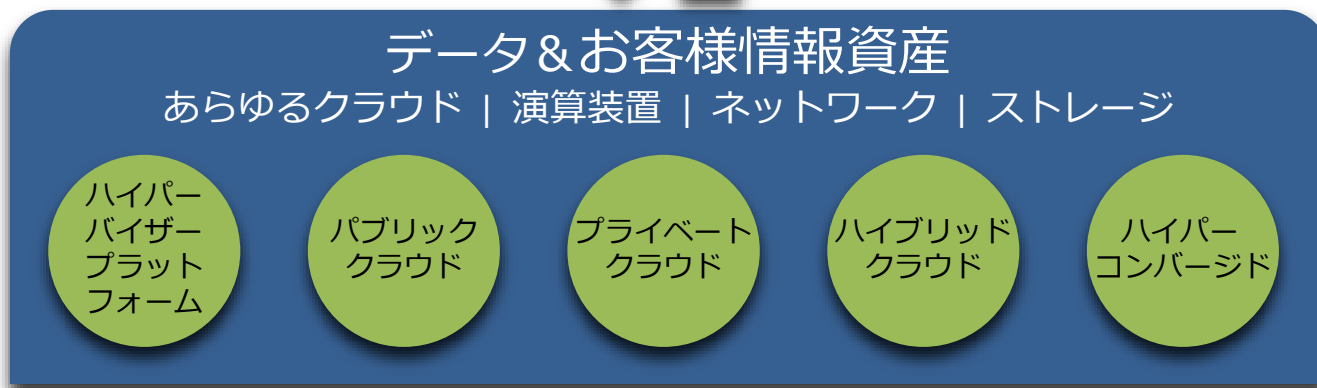
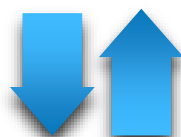
特 徴

- 当社オリジナルソフトウェアで、**既存のWindows PCを容易にシンククライアント化**
- USBなしで起動、セキュアにテレワーク専用端末としての活用が可能
- 年額3,000円（保守込み、税別）と低コストで利用可能

利用料金：3,000円/年額/ユーザで提供

4. Citrix Cloud

Citrix Cloud は、仮想デスクトップを管理するためのクラウドベースのサポートプラットフォームです。アプリケーション、デスクトップおよびデータ、すなわち仕事をこなすために必要なものすべてを提供。迅速、簡単に安全なデジタルワークスペースを構築することが可能です。



管理はクラウド側が行う (シトリックスが運用)

- 統一的なユーザーエクスペリエンス
- コンソール/ログインの統一
- サービス統合
- 自動アップデート

お客様情報資産は どこに置いてもよい (顧客/パートナーが運用)

- コンプライアンス性が向上
- セキュリティが向上
- データ統治性が向上
- 経済性の選択肢が増える

利用料金 / 月額 / ユーザーで提供

5. アセンテック プレミアサービス

■ サポート概要

- **サーバーOS、仮想化ソフトウェア、端末にいたるまで、不具合や設定等に起因する障害について、障害切り分け作業を含めて総合的にサポートを提供します。**
- **インシデント数は無制限といたします。**

■ サービス対象製品

- DellWyse
- Atrust
- Citrix
- VMware
- Microsoft Windows OS

その他カスタマイズ可能

**年額利用料金/ 1～5年契約
で提供**

■ 対応方法および対応時間

- お問い合わせ対応方法は、メール（**お客様専用ML**）、電話、リモート接続、オンサイト対応（首都圏/月1回程度を想定）
- 対応時間は、平日の月～金 9:30-12:30, 13:30-18:00 となります。
※祝祭日及び年末年始、アセンテックが定める休業日を除く

リモートPCアレイ

「リモートPCアレイ」は、**1Uサーバの筐体に超小型のPCを20台集約したアプライアンス製品**です。ハイパーバイザーが不要であり、インフラ部分のコストならびに構築期間を劇的に短縮することで、仮想デスクトップシステム全体のコストを大きく削減することが可能です。これにより、従来の仮想デスクトップの課題の多くを解決します。



CPU性能を約**1.8**倍向上した
クアッドコアモデルを販売 **NEW!**

- Intel Quod Core CPU
- 8GB Memory
- 128GB SSD

・4コア4スレッドあるにも関わらず、最大TDP（熱設計電力）が10Wと省電力。

・クロック周波数は標準2.00GHzだが、CPUの温度をチェックして、安全な範囲でコアの性能を自動的に引き上げるターボブースト・テクノロジーにより、最大2.42GHzで動作が可能。

単一コアに負荷がかかる処理でも無理なく対応でき、優れたパフォーマンスを発揮します。

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本書面の作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。

かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

当社が事業環境の説明を行う上で、参考となると考える情報を掲載しております。掲載データについては、調査方法や調査時期により結果が異なる可能性があります。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

The logo for Ascentech, featuring the word "ascentech" in a white, lowercase, sans-serif font. The letter 'i' in "tech" has a small yellow dot above it. The text is centered within a dark blue rectangular background that has a subtle gradient.

ascentech